

日本特殊陶業がデンソーのスパークプラグ事業等を譲受一直ちに格付に影響せず、シナジー効果と収益財務への影響を注視

以下は、日本特殊陶業株式会社（証券コード：5334）が、株式会社デンソー（同：6902）のスパークプラグ事業等の譲受を決定し、デンソーとの間で事業譲渡契約を締結したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は9月1日に、デンソーが運営するスパークプラグ事業及び排気センサ事業の譲受を決定し、デンソーとの間で事業譲渡契約を締結したと公表した。譲受価額は約1,806億円（26年3月末を価格算定基準日とした場合）で、事業譲受実行日は競争法等の関係もあり未定としている（譲受価額は価格算定基準日から譲受実行日までの日数に応じて減額予定）。本事業譲受によって、販路や生産体制の融合により、スパークプラグ事業等の最適な生産体制を構築し、グローバルでの安定供給、当社の事業基盤強化に資するとしている。
- (2) 当社は長期的なEVシフトを想定して、セラミック素材技術などをベースに、主力の内燃機関事業を強固にすると同時に非内燃機関事業の規模拡大を図っている。本件は前者の一環であり、6月に実施した東芝マテリアルの全株式取得は後者の一環である。当社はスパークプラグや排ガス用酸素センサで世界トップシェアを有しており、本事業譲受は中期的に内燃機関事業の強化につながると考えられる。一方、譲受価額は多額であり、一時的な財務構成の悪化は避けられない。JCRでは近年のキャッシュフロー創出力向上に加え、25年6月末での自己資本比率が59.0%と良好な水準にあり、本事業譲受後も財務健全性は維持されると想定されることを踏まえ、直ちに格付を変更する必要はないと判断している。本事業譲受によるシナジー効果に加え、収益財務への影響をフォローしていく。

（担当）窪田 幹也・上村 暁生

【参考】

発行体：日本特殊陶業株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル